

ロタウイルスワクチン接種希望の方へ

ロタウイルスワクチンはロタウイルス胃腸炎を予防するワクチンです。ロタウイルスの病原性を弱めて増殖させ、精製してシロップ状にした飲むワクチンです。現在日本では2種類のワクチンがあります。その違いを以下の表に示します。接種時期と他のワクチンとのスケジュールも考えて選択してください。

製品名	ロタリックス	ロタテック
対象年齢	6週0日～24週0日	6週0日～32週0日
接種可能期間	1回目 6週～20週0日 2回目 ~24週0日	1回目 6週～24週0日 2回目 ~28週0日 3回目 ~32週0日
	初回は14週6日までに接種することが望ましい (初回が15週を超えた方には、腸重積の紛れ込みについて説明)	
接種回数	2回 (4週間以上の間隔をおいて)	3回 (4週間以上の間隔をおいて)
接種量	1.5ml/回	2.0ml/回
費用	名古屋市の方はH24年10月1日から6,400円/回 (2回で12,800円)	名古屋市の方はH24年10月1日から4,100円/回 (3回で12,300円)
	名古屋市以外の方は12,000円/回(税抜)(当院) (2回で24,000円(税抜))	名古屋市以外の方は8,000円/回(税抜)(当院) (3回で24,000円(税抜))
特徴	1価のワクチン 流行する他の型への交差免疫も獲得される	5価のワクチン 3回飲むことで、免疫がより確実になる
利点	接種回数が少ないので、スケジュールを組みやすい	32週まで接種することができる
欠点	接種期間が24週と短い	1回接種量が多い 病院へ行く手間は1回多い

ワクチン接種後、腸重積の発症リスクが増加する可能性があると考えられています。次のような症状が見られたときは、すぐ医師の診察を受けてください。(初回接種後1ヶ月、特に7日間に多いのでご注意ください)

- ぐったりする
- 泣きと不機嫌を繰り返す
- 嘔吐を繰り返す
- イチゴゼリー状の血便
- 原因不明の不機嫌な様子

何かご不明な点は医師に相談してください。